

焼岳の噴火警戒レベルを 1 へ引下げ

本日（18 日）11 時 00 分に焼岳の噴火警戒レベルを 1（活火山であることに留意）に引き下げました。

焼岳では、山頂付近を震源とする微小な火山性地震が増加したことから、3 月 4 日に噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）に引き上げました。その後、火山性地震は減少し、火山活動の低下が認められています。

このことから、本日（18 日）11 時 00 分に、焼岳の噴火警戒レベルを 2 から 1 に引き下げました。

想定火口域から概ね 1 km の範囲に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなりましたが、中長期的には火山活動が高まってきていますので、今後の火山活動の推移に注意が必要です。

山頂付近を含む想定火口域内では、突発的に火山ガス等が噴出する可能性があります。登山する際は、火山活動の異変に注意するとともに、ヘルメットを着用するなどの安全対策をしてください。また、噴気地帯にはとどまらないでください。

問合せ先：地震火山部 火山監視課 今野、中村
電話 03-6758-3900（内線 5211、5186）